



市民の健康な暮らしを支える

# 松戸市の充実した医療体制

松戸市は千葉県北西部の東葛地域での、医療の中心エリアになっている。  
2017年12月に開院した松戸市立総合医療センターをはじめとした4つの大きな病院と、  
地域に密着している病院や診療所が密に繋がることで、より充実した医療を提供している。  
ここでは、なかでも松戸市の医療の中心になっている病院をご紹介します。



松戸市立総合医療センター ● まつどしりょうぎょうせい



烏谷院長  
●笑顔が印象的な院長はTrattoria il Regalo(→P10)によく行くそう

## 周産期医療の充実

出産前後の母親と新生児を支えている医療が周産期医療。母子の合併症などにより、通常のお産ではリスクを伴う親子の受け入れを行っている。新病院では新生児のための集中治療室(NICU)を増床し、さらなる充実を図る。



↑ずらっと保育器が並ぶNICU。設備の充実具合が伺える

## 公立病院だからできること

東葛北部地域唯一の周産期母子医療センターを有するなど、**小児医療**に力を入れる病院。「公立病院だからこそ、民間病院にはできない部分を担う必要がある」と考え、重篤な救急患者を受け入れる**三次救急**にも力を入れている。「そのほか救急車型のドクターカーを所有し、消防局の要請により当院の医師や看護師が一刻も早く医療現場に駆けつける。」と話す。



↑災害拠点病院として災害時に備える

☎047-712-2511(代表) MAP P15C2

住千駄堀993-1 交JR松戸駅または北松戸駅から松高線にて総合医療センター行きバスで総合医療センター前下車すぐ 外來受付8時30分~11時 休土・日曜、祝日 あり(有料)

## 新東京病院

● まつどしりょうぎょうせい



中村院長

●心臓手術や心疾患を専門としている

## 松戸から世界を救う

心臓内科、心臓外科で実績を誇り、特に心カテーテル治療は全国トップレベル。加えて大学病院以上の臨床研究、論文作成を継続しており、世界中の医師が勉強に訪れる医学教育センターでもある。松戸から世界の患者さんを救う医学的発見を発信している病院。



↑天井が高く開放感のある受付

## 新東京病院はマウコ考えております

新東京病院は松戸に生まれて50年。2012年には396床の大型病院に転換した。特に**心臓病治療の実績**をもっており、内科・外科ともに充実した体制が整っている。また、**学術活動も盛んで**、「地域の患者さんを大事にしなから、臨床・研究の両面から世界の患者さんをも救える医学を作れるように日夜頑張っている」とのことだ。

※1手術件数でわかるいい病院2017(朝日新聞出版)P.149



↑緑との調和が美しい外観

☎047-711-8700(代表) MAP P15C3

住和名ヶ谷1271 交JR松戸駅東口から無料シャトルバス運行 外來受付8時~11時30分、13時30分~16時 休日曜、祝日 あり(有料)

## 松戸市医師会 会長インタビュー



松戸市医師会会長  
和座会長

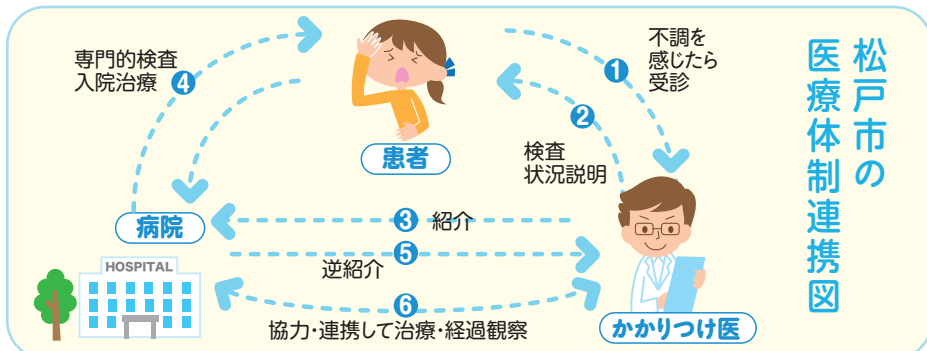
松戸市では4つの大きな総合病院の医師と、地域の診療所の医師が連携を取り、詳しい検査などが必要な患者は病状に合わせて医師の紹介を行っている。「まずはかかりつけ医をもつことが大切」と話す和座会長。特に子育て中の人は、少しでも子どものことで不安になったらいつでも診察に行き、何でも相談ができる関係を築くことが大切なのだという。些細なことでも話をすることで、もしものときに備えられるのだとか。また夜間小児急病センター(→P13)は、地域のクリニックや診療所の医師と総合病院の医師との情報交換の場にもなっており、より強い医師間の繋がりが実現させていると話す。

あの先生も  
松戸市で活躍!



天野篤 先生

順天堂大学心臓血管外科教授、順天堂医院病院長。オフポンプ冠動脈バイパス手術の第一人者であり、平成24年には天皇陛下の心臓冠動脈バイパス手術を執刀されました。同年、松戸市民栄誉賞受賞。現在も非常勤医師として新東京病院(→P4)にて診察をされています。



初期診療は「かかりつけ医」が、専門的な検査や手術は「病院」がそれぞれ行うことで患者さんにとって最も効果的な医療の提供を目指します。

松戸市の  
医療体制連携図

**生活習慣の見直しが大切**  
消化器病センターや血液浄化センターなど専門性の高いユニットが揃う新松戸中央総合病院。**肝臓病や消化器全領域の癌治療、透析をはじめ腎疾患の治療を得意分野としている。**「国民の2人に1人がガンになる時代、生活習慣とガンの深い関わりをもっと知ってほしい」と話す松尾院長。病院に行くときも、信頼できる地域のホームドクターにぜひ相談を、とのことだ。



松尾院長

●朝はサイクリングロードで汗を流すのだとか

地域とのつながりと  
スタッフ教育に注力

年6回の新松戸医療講演会をはじめとして、中学生を対象とした職場体験などを通して、医療情報を地域に届けている。「良い医療人を輩出すること」を一つの使命として掲げ、海外からの研修医も積極的に受け入れている。



①外来の待合室もゆつたりとした空間

新松戸中央総合病院 ●がまもとびょういん



①駅近でアクセスも良い

☎047-345-1111(代表) MAP P15C1

住新松戸1-380

交JR新松戸駅から徒歩3分

時外来受付7時30分~12時、12~17時

休土曜午後、日曜、祝日

②121台(有料)

五香病院

●ごとうびょういん

消化器、大腸・肛門科の専門病院と、地域のホームドクターとしての役割を果たす。広いリハビリテーション病棟があり、理学療法士による日常生活の基本動作の練習や、温熱療法などの物理学療法を実施している。そのほか人間ドックや救急患者の受け入れなども行う。

☎047-311-5550 MAP P14E3

住五香8-40-1 交新京成線元山駅駅から徒歩8分 時外来受付8時~11時30分、13時~16時30分 休土曜午後、日曜 ②あり



山本病院

●やまもとびょういん

平日は19時まで、土曜も午後の診療があり、泌尿器科や呼吸器内科、神経内科など専門性の高い外来も曜日指定で行っている。週末を利用した人間ドックや各種健診も受け入れている。入院施設も完備するほか、各総合病院とも連携しているので幅広い対応が可能。

☎047-341-3191 MAP P15C1

住小金きよヶ丘2-7-10 交JR北小金駅南口から徒歩5分 時外来は9~12時、14~17時、18~19時(土曜は休診) 休日曜、祝日 ②あり



みすみ  
三角院長

●やりたいことをやるのがストレスフリーへの第一歩、と話す

年中無休の充実した  
急患受け入れ体制

全国でトップレベルの心カテーテル手術実績を誇っている循環器内科が強み。また、決して救急患者を断らないことを理念として掲げており、24時間365日常時診察が可能な体制が整っている。



①喫茶店が併設されているロビー

**当たり前前のごとを丁寧に継続しよう**  
全国トップレベルの心カテーテル治療の実績を誇り、三角院長も**心カテーテル手術を専門**としている。病気予防について、「睡眠をしつかりと、バランスの良い食事と適度な運動が大切。当たり前前の積み重ねが健康維持に繋がります」と話す。三角院長自身も定期的にスポーツジムに通い、体調管理と健康維持を心掛けているそう。

※手術件数でわかるいい病院2017(朝日新聞出版による)



①合併疾患のある患者さまにも幅広く対応

☎047-384-8111(代表) MAP P15D2

住金ヶ作107-1

交新京成線常盤平駅北口より徒歩6分

時診療科により異なる

②あり

まだある! 地域に密着した病院

東葛クリニック病院

●とうかつくりにつくびょういん

40年以上慢性腎不全などの腎臓病とその周辺領域の治療を行っている。透析医療に入る前の予防や早期発見などにも力を入れ、段階に応じた治療を実施している。専門スタッフを多く揃えた治療環境を整備している。市内にはほかに4個のグループ診療所がある。

☎047-364-5121(代表) MAP P15B3

住榎野口865-2 交JR松戸駅から徒歩15分(循環バス運行) 時診察受付8時30分~12時、13時30分~16時30分 休日曜、祝日 ②あり

